

【脳科学】健康・医療戦略及び医療分野研究開発推進計画に基づく疾病領域 (精神・神経疾患)の取組

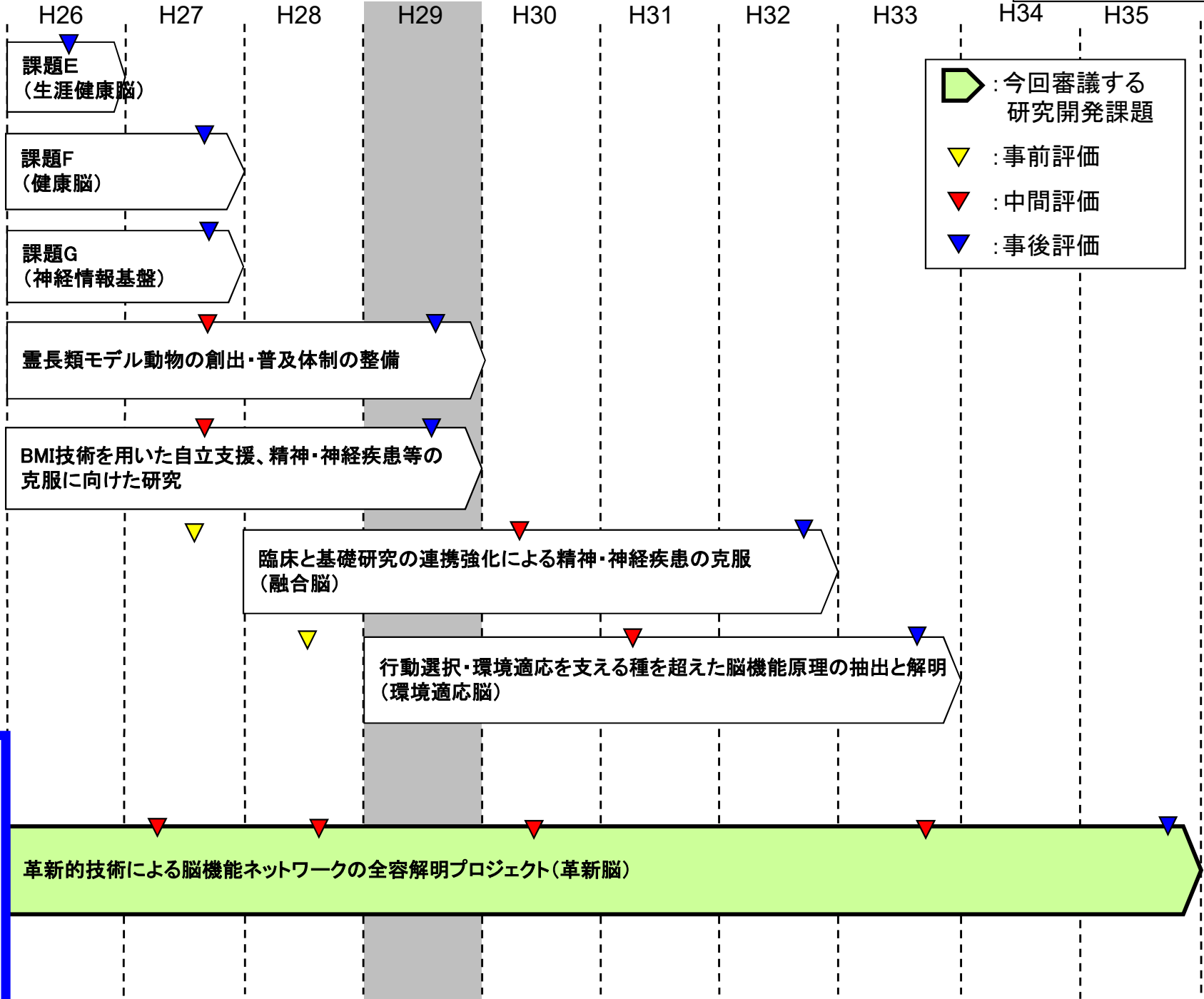
資料4-3-1
科学技術・学術審議会
研究計画・評価分科会
(第61回) H29.4.6

(平成32年までの達成目標)

- 認知症の診断・治療効果に資するバイオマーカーの確立(臨床POC取得1件以上)
- 日本発の認知症の疾患修飾薬候補の治験開始
- 精神疾患の客観的診断法の確立(臨床POC取得4件以上、診療ガイドライン策定5件以上)
- 精神疾患の適正な治療法の確立(臨床POC取得3件以上、診療ガイドライン策定5件以上)
- 脳全体の神経回路の構造と活動に関するマップの完成

脳科学研究戦略推進プログラム

脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト



脳とこころの健康大国実現プロジェクト



日本医療研究開発機構(AMED)による一貫した支援・推進体制
(プロジェクトの有機的連携を推進)



文部科学省
「革新的技術による脳機能ネットワークの全容解明 プロジェクト(革新脳)」

霊長類の高次脳機能を担う神経回路の全容をニューロンレベルで解明し、精神・神経疾患の克服や情報処理技術の高度化等に貢献

連携
協力

脳機能ネットワークの解明



文部科学省
「脳科学研究戦略推進プログラム(脳プロ)」

「社会に貢献する脳科学」の実現を目指し、社会への応用を明確に見据えた脳科学研究を戦略的に推進

(既存課題) 融合脳
BMI技術
霊長類モデル
環境適応脳

診断・予防・治療法の研究開発

行動選択・環境適応の機序解明



厚生労働省
「障害者対策総合研究事業」

精神医療の診療方法を標準化、治療方法を開発
薬物やアルコール等の依存症対策に資する研究等の充実

精神医療: 診療方法の標準化
依存症対策



厚生労働省
「認知症研究開発事業」

認知症の予防・診断・治療・ケアについての研究、なかでも多角的な大規模データ解析や、ディープラーニング等の新たなテクノロジーにより認知症の予防・診断・治療法等を開発

認知症対策: 臨床治験支援

連携
協力

精神・神経疾患等の克服

基礎研究 & 臨床(応用)研究の連携